

編集 目白大学社会学部 TEL 〇三二五九九六一三三〇

目白大学新聞

第四五号

二〇一八年八月二日

一九九四年五月一八日創刊

タブロイド部門優秀賞



Index

- 2面 ビジネスマンから教員に転身した先生... 3面 おいしい「ブルーベリーぱん」... 4面 「トキワ荘」の再現... EXTRA トキワ荘ゆかりの地 散策マップ



目白大学から東京五輪を目指す!

目白大学人間学部子ども学科の庄司七海さんは、スケートボードで2020年の東京オリンピックへの出場を狙っている。



学内・学外でさまざまな体験を積んでください

今年4月、前副学長で人間学部心理カウンセリング学科教授の沢崎達夫先生が、新学長に就任された。

新学長として目白大学をどんな大学にしていきたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

目白大学をどんな大学にしたいかを考えると、学長が考えるのは、学長が考えるべきことだ。

桐和祭50周年! 「50ing my way」

目白大学の学園祭である「桐和祭」が、今年50周年を迎える。その記念すべき祭のメインテーマは「50ing my way」。



上: 昨年の桐和祭、1号館地下食堂での出店 下: 桐和祭でタピオカを売る学生

1月から活動を始め、現在総勢87人となりました。これだけの人数を束ねるのはなかなか難しく、意見がぶつかることもありますが、互いに「桐和祭をより良いものにしたい」という思いがあるからこそ衝突が起きます。

第50回桐和祭実行委員会には、今年が4人しか在籍していません。ですので、委員長・副委員長・会計長の3役は全員2年生で、一度しか桐和祭を経験していません。

が、それを大事にしています。心理学全般としては個別性よりも一般性を大事にするのですが... 大学生の頃はどんな学生でしたか?



学長室で語る沢崎新学長。手前が目白大学のマスコットのメジロー

でも、狭い意味の勉強だけじゃなくて、大学時代でなければできないいろいろなことを経験して、それを身に付けて成長していくことが学びです。

学長という立場から厳格な性格であることを想像してインタビュー前は緊張したが、実際は優しいかたでどんな質問に対しても笑顔で答えてくれた。

学長が変ったばかりということもあり、沢崎学長について知らないことが多かったが、実際に会って話してみると人として尊敬できる人物であると感じた。



# 牛山佳菜代准教授が学会奨励賞受賞

## 学生と地域、双方の成長につなげていきたい

6月に徳島文理大学で開催された日本ビジネス実務学会第37回全国大会において、メディア学部メディア学科准教授の牛山佳菜代先生が学会奨励賞を受賞した。

本ビジネス実務学会はビジネス実務能力開発に焦点をあてた研究活動を推進している学会であり、今回の全国大会ではポスターや口頭発表など計25件の発表が行われた。

牛山先生の研究テーマである「地域メディアと大学の連携によるプロジェクト型教育の設計と運営」について、その内容や今後の展望を伺った。

なぜこのテーマで研究を  
行おうと思ったのですか？

去年、ゼミ活動の一環としてゼミの3年生と「COM港・新橋」の連携プロジェクトを行いました。その中で「若者向けのPRを考えたい」という依頼を受け、ゼミのテーマとして学生が企画を提案したところ、番組でも自問にわたって放映されることになりました。このプロジェクトは、学生の成長につながり、地域メディアに新しい提案をする事ができるかというテーマでディスカッションやプレゼンテーションを行った。

また、ゼミで発表する中で「地域活性化戦略サカリアン」という番組とコラボレーションを行い、学生の力を借りてサカリアンをもっと広めようという企画のもと、若者は若者に番組を知ってもらえるかというテーマでディスカッションやプレゼンテーションを行った。



学会奨励賞受賞の表彰状を手にする牛山佳菜代准教授

表、振り返りという流れで構成されているこのプロジェクトの特徴は、ディスカッションやプレゼンテーションの様子とそのまま収録され、映像として放映されたことによる効果もたらしたといえるだろう。

地域メディアと大学が連携するプロジェクト型教育とはどのようなものですか？

今まではインターシップという形で先方に向ったり、ゲスト講師として講義をしていただいたりというところで関係を作ってきたが、単発あるいは個人的なレベルに留まっていた。これを進めて、何度か回数を重ねて実際にひとつのプロジェクトとして課題を解決するよう、かつ学生と企業が一緒に取り組めるような、そういったものができないかと考え、実現に至りました。単発・講義型、長

期的・実践型、ちょうどその真ん中に位置するのがプロジェクト型教育であると考えています。今回の研究を今後の地域創生や教育現場にどのような生かしていくの、でしょうか？

まずひとつは、学生たちの新しい学びにつなげていくことを考えています。情報発信した地域メディアと学生の力がうまく結びつくという、いろいろな地域と連携するということは今までもやってきましたが、それはこれからも引き続きやっていきたいですね。地域と連携したプロジェクトを行いながら学生の学びを深めること、同時に地域をもっと盛り上げるべく、お互いの成長につながりたいと思います。

（編集部3年 大野あかね）



# 人の成長を支援する

## 28年間の社会人経験から伝えられること——安齋徹先生インタビュー

大学教授になる以前、28年のあいだ金融機関に勤めていた安齋先生、その経験を生かして学生に伝えられることがあるという。授業の仕方にこだわりがある先生の研究室には、「自己紹介ゲーム」の裏めゲーム「知ったか映画研究」などいろいろな教材があった。

目白大学にはもう慣れましたか？

4月に目白大学に来て、とてもことが気に入っています。学生は明るくて素直だし、キャンパスには緑が多くて木が生い茂っていて、土の匂いがあるのもいい。中井という土地もいいな。家並みがおしゃれだし、坂や路地がたくさんあるからいろいろ道を通って帰るのが楽しいですね。キャッチコピーは「ジムに行かなくても足を鍛えられる学校」かな。

以前は金融機関に勤められていたとか、転身のきっかけは何だったのですか？

きっかけは、銀行時代の先輩が高校の校長になっていて、自分で人生を変えられなくて、40代半ばから大学に通って学位を取り、大学の先生になって学生を教えたいと思うようになったのです。

以前勤めていたあの部署では、みんな真面目なだけ、なんか暗い雰囲気でした。そのとき、自分のミッションは「白黒の部署をカラーに変え、笑顔を増やすことだ」と思ったのです。仕事の意義を考える勉強会をした



安齋先生が授業で使う教材（レゴ、「知ったか映画研究」というカードゲーム、棒状のクジ）

「ありがた」と「やらせ感」は、実は紙一重だと思います。つまり、やらせ感を感じていても、やらせ感を感じていない学生は、やらせ感を感じていない学生です。やらせ感を感じていない学生は、やらせ感を感じていない学生です。やらせ感を感じていない学生は、やらせ感を感じていない学生です。

「目白大学の学生にメッセージをお願いします。」

「目白大学でよかったと思える4年間を過ごして欲しい。卒業後も目白大学でよかったと思っていきたい。学生みんなに幸せになって欲しいと思う。そのために教員も頑張るからみんなも頑張ろう、ということかな。

「目白大学」が好きなので、日本一の大学・日本一のメディア学部を目指したい。文章にするの押しつけがましいかな。そういう心で一緒に頑張りたいというんです。その意味では、今の学生は卒業後の学びが弱いと思う。卒業しても学びは終わらない。だから卒業生と在校生が交流して新しい知識や技術を身につけられるようなネットワークやコミュニティを作れたら素晴らしいですね。

（編集部3年 鈴木瑞佳）



安齋 徹 あんざい とおる  
メディア学部 メディア学科 教授/博士(学術)  
専門分野:社会デザイン学、人的資源管理、女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランス  
主な研究テーマ:企業人の社会貢献意識の高まりとその意義、女性の社会活躍推進に向けた大学教育の可能性、社会連携活動のあり方と進化、男女の初期キャリア形成と活躍推進  
最近の著書:『女性の未来に大学ができること』2018年、樹村書房



# 子供の記憶に残る作品を！女の子だって暴れたい！

## 人気アニメ、プリキュア15th誕生秘話

目白大学にメディア学部メディア学科が今年4月に開設されたことを受けて、記念公開講座「新しいコンテンツ開発を目指して〜プリキュア15th誕生秘話〜」が7月15日に行われ、在学生や一般の方を含め150名を超える聴講者が参加した。人気アニメ「プリキュアシリーズ」の初代プロデューサーを務めてきた鷲尾天氏(東映アニメーション(株) 執行役員・第一映像企画部長)が同シリーズ15周年を迎える誕生秘話や、作りで心がけてきたことを語った。

# 講

演のテーマとして鷲尾氏がホワイトボードに書いたのは「子供は絶対忘れない」ということ。氏が聴講者に「子供は絶対に忘れない」ということを聞いていたアニメは、どの頃か『デジモン』『ドラゴンボール』『おジャ魔女どれみ』などの懐かしい作品の名を挙げると、聴講者からは自然と歓声が上がった。そしてホワイトボードにさらりと絵を描き上げ「子供の頃に観ていたものは、練習してなくても覚えているから描ける」と指摘。



講演する鷲尾氏

鷲尾氏は子供の記憶に残る作品を作りたいという思いで東映に入社したという。多くの作品に携わってきた中で「ヒットさせた」という欲があるが失敗することになり、折、女兒向け作品の製作依頼があった。当時、女兒向け作品に携わったことがなく、どんな作品にすればいいのかと困った鷲尾氏は「好きなのを女の子向けに作ってほしい」と、製作する

状態が作品作りに入った。鷲尾氏はアクションものな女の子向けコンテンツが好きだったことから、パディ(男性同士)の相棒、ものを作りたいと考え「変身アクション」「パディ」の2つをキーワードに「女の子が好きなものを女の子向けに作ってほしい」と、製作する

西尾監督の指揮のもと製作されたシリーズ第一作『ふたりはプリキュア』は、ターゲット層を4〜6歳児の視聴率が非常に好調で、翌年放送されたシリーズ第二作『ふたりはプリキュア Max Heart』でもその人気は衰えなかった。作品関連グッズが販売されると品薄状態が続く、作中に登場する変身アイテムは記録的大ヒットとなった。

その人気を受けて会社から「プリキュアを常に4〜6歳児が観たいと思える作品にしよう」という指示が鷲尾氏に下り、同じ作品を長く続けること、登場キャラクターが増えることから、話の展開が複雑化しやすい、新規の視聴者を取り込むのが難しいとされる。そこで「プリキュア」という存在を残したまま、新しい作品を作れないかと現場スタッフと話し合い、その結



初代「プリキュア」の主人公たち ©ABC-A・東映アニメーション

「プリキュア」シリーズの初代プロデューサーを務めてきた鷲尾天氏(東映アニメーション(株) 執行役員・第一映像企画部長)が同シリーズ15周年を迎える誕生秘話や、作りで心がけてきたことを語った。

「目白大学」が好きなので、日本一の大学・日本一のメディア学部を目指したい。文章にするの押しつけがましいかな。そういう心で一緒に頑張りたいというんです。その意味では、今の学生は卒業後の学びが弱いと思う。卒業しても学びは終わらない。だから卒業生と在校生が交流して新しい知識や技術を身につけられるようなネットワークやコミュニティを作れたら素晴らしいですね。

（編集部3年 鈴木瑞佳）

# ビジネス社会学科 西武信用金庫「地域産業応援資金」プロジェクト

# 缶バッジが表現する学生の希望と夢

# ガラス張りのオープンスタジオ完成!

## 短

期大学部ビジネス社会学科准教授・上岡史郎先生の授業「店づくり実習I」では、地域活性化プロジェクトとして、西武信用金庫「地域産業応援資金」を活用したプロジェクトを展開し、商品開発から販売を体験学習した。

入試広報部は「今回のコピーを通して、大学を選ぶ際、さまざまな条件にとらわれてしまわずに、本当に大事な自分の『心の声』だと呼びかけた」と説明。「この大学でしか学べない内容がある『将来この仕事に就きたい』など、それぞれの気持ちを大切にしたい」というメッセージをこめたのだという。

## 新

宿キャンパスの10号館1階に、新しくガラス張りのオープンスタジオが完成した。いろいろなスペースの活用も行う予定。オープンスタジオの設備は、調整室部分とスタジオ部分の2部屋で構成されている。調整室部分にはスイッチャーやミキサー、配信用のPCなどの機材があり、スタジオで撮影した映像や音声をリアルタイムに調整・編集することが可能。スタジオ部分には、4台のカメラと5人分のマイクを設置している。4台のカメラのうち、1台はパン・チルトカメラというリモート操作ができるカメラで、調整室にあるリモートコントロールで使う。誰をどのような角度で撮るか調整することが可能。

## 地元になんだ商品を開発

製菓学科の教員が梅の名所だともいわれる「梅照院(新井葉師)」をイメージしたパンのレシピを開発し、地元の洋菓子店「ロイスター」が製造、ビジネス社会学科「店づくり実習I」の履修者が販売促進と店舗販売を行った。

## 目

白大と目白大学短期大学部は、2018年度夏のオープンキャンパス告知するポスターを作成した。学生の白いシャツに缶バッジで自分の「声」が留められているというデザインを採用。今年度は初めて短期大学部のポスターを作成し、新宿キャンパス、さいたま指扇キャンパス、そして短大と3パターンを展開した。

これらの機材を使用することで、通常のスタジオと違って少人数で番組収録することが可能である。加えて、スタジオの外には、デジタルサイネージ(大型モニター)を2台設置している。デジタルサイネージでは、西武ゼミで制作しているめじろTVを始め、メディア学部が制作した作品を配信していく予定だ。



半年かけて取り組んできた結果をチャレンジショップで実現

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は、1級合格者199人、うち1級は979人受検に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。

全国の短期大学で唯一の1級全科目合格者を輩出した。伊藤夏・小竹美有(2年)は、梅照院の梅にちなんで5片の花びらをイメージしたパンを開発・製造・販売することに決定した。オリジナルキャラクター「ブルーベリーマン」を使った商品ラベルやPOP、リーフレットなども作成した。梅照院にご挨拶し、販売について協力を得られることとなった。



本学製菓学科が開発したレシピをもとに、地元洋菓子店「ロイスター」が製造した「ブルーベリーぱん」

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は、1級合格者199人、うち1級は979人受検に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。



全国の短期大学で唯一の1級全科目合格者を輩出

# 触覚や嗅覚など、五感を使った新しい世界を切り開くVR

## 新宿キャンパスの文化庁メディア芸術祭トークイベント

6月19日、目白大学新宿キャンパスにて第21回文化庁メディア芸術祭「テクノロジーが拡張する未来」と題してトークイベントが開催された。文化庁メディア芸術祭、目白大学社会学部メディア表現学科、メディア学部メディア学科の共催で、VR技術などを用いたメディアアートの受賞作品が紹介され、一般来場者を含む約100人が最先端のVR技術を用いた作品の紹介に耳を傾けた。

VR技術とは、仮想的なVRゲームは、一般的なVRゲームは、360度周視できるのが、本作品は実際に歩かなくても、作品が展開されない点が特徴的だ。また、ゲームプレイ環境の壁や床などを映像合成し、カメラ付きのVRゴーグルを使用することで、自身の腕や同時に「プレイしている人物をゲーム内で認識可能にし、自らも異世界に入り込んだ没入感を大事にしたい」と語った。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 新人賞受賞作品

「Metalimbs」  
次に、佐々木智也氏が新人賞受賞作品「Metalimbs」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
次、榎森雄氏が審査委員会推薦作品「VR Real Data Baseball」を紹介した。

# 目標は東京オリンピックピック出場！

## 子ども学科 庄司七海さん

## 東

京2020オリンピックから、スケートボードが公式種目として追加されることになった。そのスケートボードで出場を狙っている目白大生がいる。子ども学科2年の庄司七海さんだ。

## 東

「ケガなどは怖くないです。でも、ケガを恐れてやらないのはいいと思います。でも、ケガを恐れてやらないのはいいと思います。でも、ケガを恐れてやらないのはいいと思います。」

## 東

「大会での感想はいいです。でも、ケガを恐れてやらないのはいいと思います。でも、ケガを恐れてやらないのはいいと思います。」

## い

い

## い

い

## い

い

# い

## い

## 画

画

## 画

画

## 画

画

## よ

よ

## よ

よ

## よ

よ

## い

い



ちひろコレクション2018の一部

い

## 新

新

ちひろ美術館・東京

デザインに取り込む飛田さん

今後の目標を教えてください

今後の目標を教えてください

今後の目標を教えてください